

RLY5201、RLY5201R

2x1 ワイドバンドリレーセレクトター・モジュール

仕様書

株式会社 コスミックエンジニアリング

〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

URL: <https://www.cosmic-eng.co.jp/>

E-Mail: c1000@cosmic-eng.co.jp

■ 概要

RLY5201 は C5000 モジュールシステムに搭載可能なワイドバンドリレー切替モジュールです。

リアモジュール RLY5201R の追加を行うことで、連動して複数回線の切り換えが行えます。

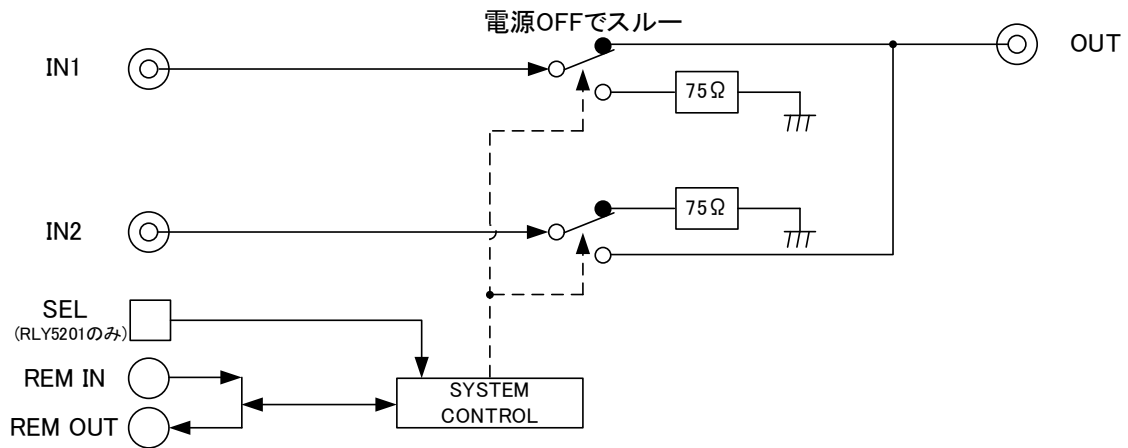
■ 特長

- ・NTSC、AES/EBU、3G-SDI、SD-SDI、HD-SDI 等 DC～3.0Gbps までの信号を 2 系統切替で出力します。
- ・切替外部制御はリアモジュールから行いますが、フロントモジュールからも操作が行なえます。
外部制御の有効/無効、パルス制御/レベル制御は基板上的のスイッチ、SNMP または WEB で行います。
外部制御をレベル制御で使用する場合は、フロントモジュールからの操作を行っても、すぐに外部制御の設定レベルに切り替わりますので注意してください。
- ・どちらが選択されているか LED で表示します。

IN1 選択	----	IN1 選択時 LED 緑 点灯、IN2 選択時 消灯
IN2 選択	----	IN2 選択時 LED 緑 点灯、IN1 選択時 消灯
- ・エマージェンシースルー（電源 OFF 時）に対応します。
- ・SNMP に対応します。
- ・ログ機能搭載（切り換え変化時刻を記録）
- ・活線挿抜が可能です。

■ ブロック図

RLY5201/RLY5201R (リアモジュールのみ)



■ピンアサイン

※RLY5201

REM IN RJ-45

1	GND	3	N.C	5	N.C	7	N.C
2	IN2_SEL_B	4	GND	6	N.C	8	N.C

IN2_SEL_B メーク接点入力(+3.3Vロジック回路受け)。

クローズで、IN2選択。オープンでIN1選択。

IN1_SELOUT 接点出力(24V/30mA)。GNDでIN1選択。オープンでIN2選択。

IN2_SELOUT 接点出力(24V/30mA)。GNDでIN2選択。オープンでIN1選択。

REM OUT RJ-45

1	GND	3	N.C	5	IN1_SELOUT	7	+12V OUT
2	IN2_SEL_BO	4	GND	6	IN2_SELOUT	8	N.C

IN2_SEL_BO オープンコレクター出力。

クローズ(GND)で、IN2選択。オープンでIN1選択。

IN1_SELOUT 接点出力(24V/30mA)。GNDでIN1選択。オープンでIN2選択。

IN2_SELOUT 接点出力(24V/30mA)。GNDでIN2選択。オープンでIN1選択。

12V OUT +12V(100mA MAX)

■ピンアサイン

※RLY5201R(リアモジュールのみ)

REM IN RJ-45

1	GND	3	N.C	5	N.C	7	+12V IN
2	IN2_SEL_B	4	GND	6	N.C	8	N.C

IN2_SEL_B メーク接点入力(+3.3Vロジック回路受け)。

クローズで、IN2選択。オープンでIN1選択。

IN1_SELOUT 接点出力(24V/30mA)。GNDでIN1選択。オープンでIN2選択。

IN2_SELOUT 接点出力(24V/30mA)。GNDでIN2選択。オープンでIN1選択。

12V IN +12V入力(11.4~12.6V)

REM OUT RJ-45

1	GND	3	N.C	5	IN1_SELOUT	7	+12V OUT
2	IN2_SEL_BO	4	GND	6	IN2_SELOUT	8	N.C

IN2_SEL_BO オープンコレクター出力。

クローズ(GND)で、IN2選択。オープンでIN1選択。

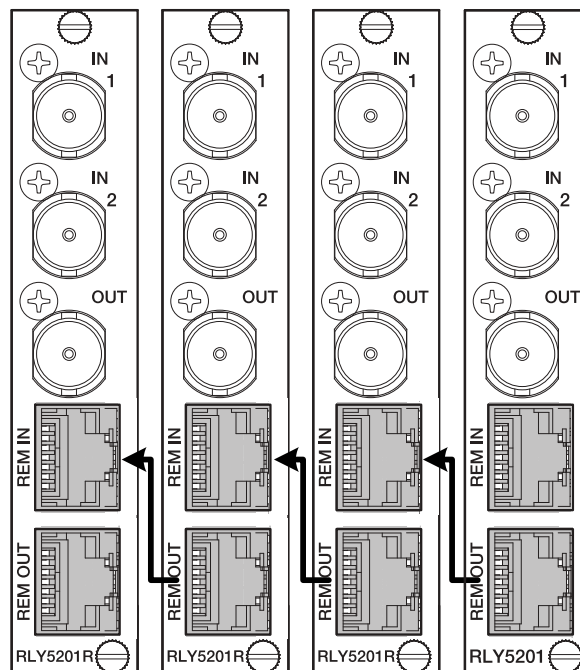
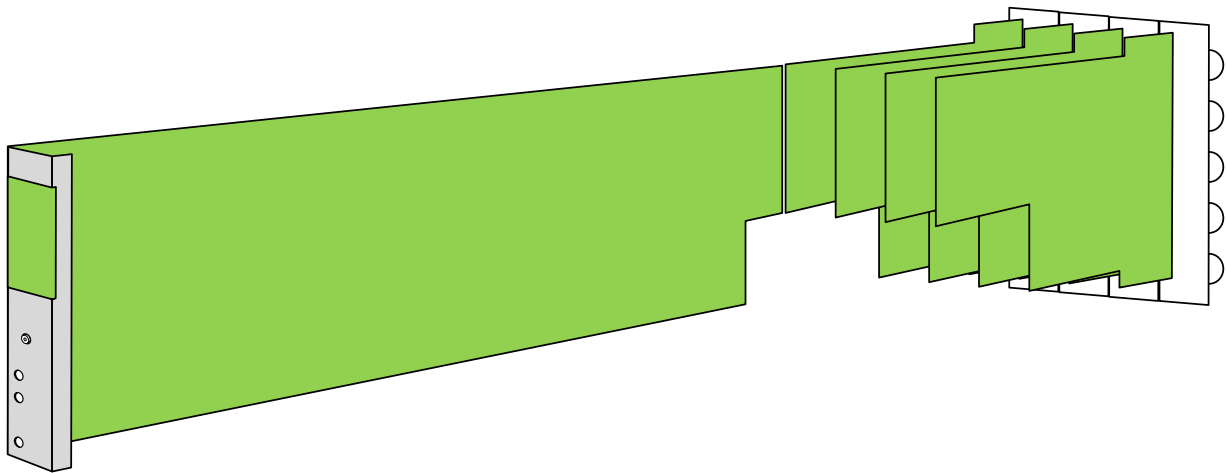
IN1_SELOUT 接点出力(24V/30mA)。GNDでIN1選択。オープンでIN2選択。

IN2_SELOUT 接点出力(24V/30mA)。GNDでIN2選択。オープンでIN1選択。

12V OUT +12V(100mA MAX)

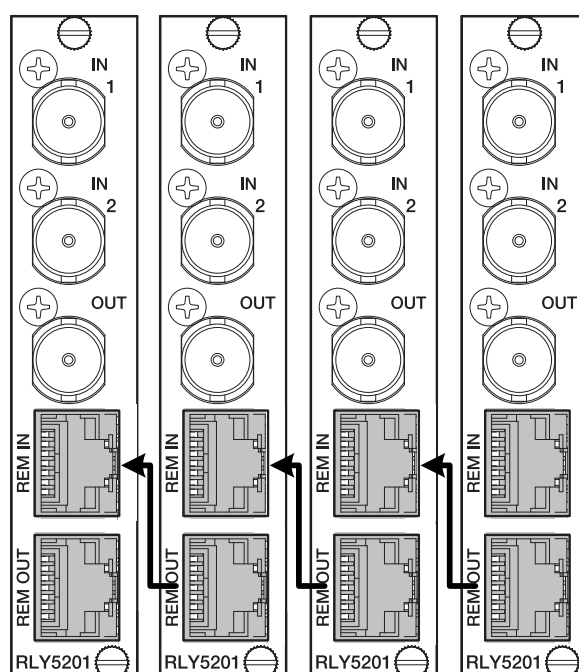
■ 複数回線の連動切換①

- ・フロントモジュール 1 枚に対して、複数枚のリアモジュールを挿入することで、複数回線の連動切換が可能になります。
- ・切り換え制御は1枚目のリアモジュールに対して行い、リアモジュール間を外部ケーブルにて制御を受け渡し複数のリアモジュールで切換操作が行えます。
- ・この方式の場合、各切換状態のログを記録することが出来ません。（切換ログは1枚目のみ）
- ・連動可能なリアモジュールの枚数は筐体によって違います。（C5002-20/21：20枚、C5001-20/21：6枚、C5001-HF：2枚）



■ 複数回線の連動切換②

- ・フロントモジュールとリアモジュールのセットを複数挿入することで、複数回線の連動切換が可能になります。
- ・切り換え制御は1枚目のリアモジュールに対して行い、リアモジュール間の外部ケーブルで制御を受け渡して切換操作が行えます。
- ・この方式の場合、各切換状態のログを記録することが可能になります。
- ・連動可能なリアモジュールの枚数は筐体によって違います。(C5002-20/21 : 20枚、C5001-20/21 : 6枚、C5001-HF : 2枚)



■ 定格

入力信号	コネクター	BNCx2
	入力インピーダンス	NTSC、AES/EBU、SD-SDI、HD-SDI、3G-SDI 等 DC から 3G-SDI までの 75Ω 系信号。 (DC~2.97Gbps 75Ω)
	入出力最大定格	AC/DC 30V 100mA 以内
出力信号	コネクター	BNCx1
	出力インピーダンス	入力フォーマットと同一信号を出力
リモート入出力	コネクター	RJ-45x2
	入出力規格	入力：メーク接点入力 +3.3V ロジック回路受け 出力：接点出力 MAX 24V DC/30mA
占有スロット数	1 スロット	
動作環境	0℃ ～ 40℃ 20% ～ 85% (結露無きこと)	
電源	DC 12V	
消費電力	RLY5201:2.5W、RLY5201R:0.7W	
外形寸法	398.5 x 88 mm	
質量	RLY5201:0.2kg、RLY5201R:0.1kg	
付属品	CBL5000-RLY1	RLY5201R の REM IN-OUT 接続ケーブル (RLY5201R に付属) (ストレート接続)

■ 外観

